



## 2. 学校でのコロナウイルス対応策

### (1) 手洗いの徹底

登校後・トイレ使用时・教室以外での授業・給食前後・清掃後・共有用具の使用後



※登校後に外からのウイルスを持ち込まないために、石けんでの手洗いが感染予防の基本です。

手洗いをこまめにするためにハンカチ・ハンドタオルの持参をお願いします。

#### ポイント

生徒の皆さんに、一番頑張ってもらいたいことがウイルス対策の最も基本である手洗いです。特に登校後・給食前後は必ず手洗いを行ってください。共有用具の使用後とは、不特定多数の人が触れた用具（技術・美術・音楽・家庭科・体育・理科など学習で使う道具）を使った後の手洗いのことをいいます。

### (2) 換気の徹底

全ての教室・廊下の窓とドアを開け、十分な換気をする。



#### ポイント

3つの密をつくらないための大切な作業です。登校前・朝読書・各授業中・休み時間・給食時間・清掃時間での実施を徹底します。

### (3) 消毒の徹底

感染のリスクを下げるため、生活空間の消毒を徹底します。

生徒が頻繁に触れる、机・スイッチ・ドアノブ・窓等の消毒を行います。

(次亜塩素酸水や消毒用アルコール使用予定)



#### ポイント

消毒を徹底して行うことにより、接触感染を予防する。

### (4) 給食時の確認（給食再開後の安全確認）

学校生活で一番気をつけなければいけないのが給食です。予防対策に意識を持ち、ウイルスを口に入れないために、ルールをしっかり守ることが大切です。

#### 【給食時間に気をつけること】

- ①手洗いをしっかり行う。(石けんできれいに洗う)
- ②机は正面を向いた状態での食事。飛沫感染防止のため食べながらの会話を控える。
- ③マスクは、ビニール袋（ジップロック等）を持参し、給食の間、机の上に置いたままにしないよう気をつける。
- ④給食当番は、必ずマスク着用。そのほかの生徒は、着席して待つ。
- ⑤配膳された給食を他人に譲ることは禁止。食べきれないものは残す。

## (5) 休み時間の過ごし方

休み時間や授業以外の過ごし方は、ソーシャルディスタンスに気をつけて過ごすことが大切です。

### 【廊下での過ごし方】

窓を開放し、換気を徹底します。大人数で固まっておしゃべりすることは望ましい状況ではないので、分散するように気をつけましょう。また、必要以上の身体への接触は避けましょう。気になる行動を見かけた人は、声をかけましょう。



#### ポイント

休み時間を利用して、リフレッシュすることも大切です。それぞれの活動場所での諸注意を守り利用してください。昼休み終了後は、手洗いを行ってから、授業をうけましょう。

## 3. 毎日準備して欲しいもの

### (1) マスクの準備

マスク着用の大きな目的は、飛沫感染の予防です。マスクの準備ができない場合は、ハンカチなどの輪ゴムマスクなどの代用品で対応してください。特に、給食当番の生徒は、必ずマスクの着用が必要です。マスクの色・柄は問いません。手作りマスク等、工夫して、必ず着用するようにお願いします。

#### ポイント

政府から支給された、布マスク(1枚)を配布してあります。6月に2枚目の布マスクも届く予定です。布マスクの洗い方の資料を配布しますので、参照にし、毎日のマスクの準備をお願いします。

### (2) ハンカチまたはタオルの準備

学校では、感染対策として、手洗いを徹底指導します。手を洗う回数も多くなります。また、他人との共有を避けるため、各自で準備しましょう。また、ハンカチまたはタオルは毎日必ず交換してください。



### (3) 水筒の準備

感染予防防止のため、しばらくの間冷水器は使用できません。そのため、各自で水筒を持参して下さい。(ペットボトル可)  
水筒の中身は、水・お茶・スポーツドリンクです。(熱中症予防対策も兼ねています)

#### ※スポーツドリンクを持ってくるときの注意点※

スポーツドリンクを金属性の水筒に長時間入れると、水筒内の金属が溶けてしまうことがあります。それを飲むと食中毒になることがあります。

★スポーツドリンクは、プラスチック性水筒やペットボトルで持ってくるようにしましょう！

